

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	ソーシャル・コンピューティング (荒牧 英治 (教授))					
学籍番号	2411144	提出日	令和 8年 1月 19日			
学生氏名	清水 美緒奈					
論文題目	POI曖昧性解消のためのストリートビュー画像に基づくテキスト手がかり生成					
要旨						
自然言語で記述された場所表現の地理的曖昧性は、ジオコーディングにおける重要な課題である。従来の研究では、場所表現が登場する文脈情報の有用性が示されている一方で、文脈情報のみでは位置を一意に特定できない場合も少なくない。そこで本研究では、ユーザとの対話を通じて追加情報を得ることで曖昧性を解消する枠組みを想定し、特にユーザへ提示する質問内容の生成に着目する。具体的には、曖昧な場所表現に対応する複数のポイント・オブ・インタレスト(POI)を識別するため、質問文に組み込むテキスト手がかりを周辺の視覚的文脈から生成する手法を提案する。本手法では、視覚言語モデル(VLM)を用いて各POI周辺の360°ストリートビュー画像を分析し、特定のPOI周辺にのみ存在する視覚的特徴を記述した手がかりを生成する。日本国内の多様な地域・カテゴリのPOIペアを用いて実験を行い、人手による評価を行った結果、提案手法が候補間の識別に有用な手がかりを生成できることを確認した。これらの結果は、言語ベースの対話環境において、周辺環境の視覚的な差異に基づくテキスト手がかりが、POI曖昧性解消の有効な情報源となり得ることを示している。						